

第5回東京大学果樹園跡地活用等検討委員会 会議要旨

開催日時		平成25年4月26日（金）10時00分～11時45分
開催場所		町民センター3階3Bクラブ室
出席者	委員	出席11名 村山邦夫委員、中村伸吾委員、川島孝之委員、宮戸健次委員（会長）、安部健治委員、簗島喜好委員、平吹幸子委員、石坂一夫委員、神保智子委員、高見利和委員、武井健一委員
	その他	傍聴 4名
	町職員	政策部長
	事務局	政策部企画政策課3名
会議次第		<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成25年度維持管理について (2) 暫定土地利用について (2) その他 4. 閉会
配布資料		<ol style="list-style-type: none"> ① 次第 ② 資料1 『平成25年度維持管理について』 ③ 資料2 『暫定土地利用について』

■会議概要

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議事

(1) 平成25年度維持管理について

【質疑・意見など】（※◎は会長、○は委員、●は事務局の発言）

○広報は、もう少し解り易い内容のほうが良いと思う。

詳細には記載されているが、見出しが維持管理ボランティアでは、実際にどんな作業をするのか解りづらい。

○傷害保険に加入することも知らせておいたほうが良いのではないか。

○ボランティアを募る目的は、町民等に広く当該地の現況を知ってもらうことだと思う。

見出しは、そのような目的を感じられるものが良いのではないか。

○年3回のうち、1回でも参加できる方には参加してもらいたいことを記載した方が、より多くの方が集まると思う。

●ただ今、皆さまから頂いたご意見を出来る限り反映させた広報記事になるように変更してみたいと思う。

○維持管理スケジュールについて、建物保険への加入とあるが、前回の会議において中里地区からは地域の防犯上の観点からも、建物は早期の取り壊しを要望されていたと思うが、保険に加入する必要があるのか。

●建物の取り壊し等については、今後の検討課題であると認識しています。

しかし、当該地は市街化調整区域であり、建物が建っていることが再建築の条件となっているため、すぐに取り壊すことは困難であると考えています。

取り壊すまでの間は、もしもの時のために保険への加入をする必要があります。

○前回の会議でも取り上げたが、B地区内に現存する池については、温泉成分があるのか。近隣には温泉スタンドもあり、湧水であるならば温泉としての利用価値があるのではないか。

●前回の会議後、周辺の温泉利用について調査をした。

隣接する温泉スタンドや過去に温泉として銭湯を経営していた地主に確認したところ、双方ともに、地下120m～130m程度のボーリングをした結果、温泉成分が検出されたということで、ポンプアップにて地中より温泉を汲み上げているとのことでした。

このことから、当該地の地中には源泉となる水脈はあるものの、噴き出す（湧き出す）ほどの水量はなく、当該地の池は、小田原厚木道路側に山があることから北側斜面地の絞り水であると考えられます。

【委員より提案】

- 暫定土地利用について、本日、事務局から提示された資料にも記載されているが、現在の町の状況等を考慮すると企業への貸し出しが現実的だと思われる。
本日は、自分の企業貸し出しに関する考え方をまとめてきたので、皆さんに提出し検討の材料としてもらいたい。

～～～ 委員より資料提出、その場で各委員へ配布 ～～～

- 暫定土地利用については、やはり企業への一定期間貸し出し等により、町としてお金をかけず、かつ、周辺地域にとって適正な維持管理ができるものが好ましいと思う。
- 次回の会議には、貸し出し要領又は募集要領等を提示し、協議していくべきと考える。
- 企業は、企業貢献など、様々な管理ノウハウを持っているので、取り急ぎ募集を試みるべきではないか。
- 企業にとっては、行政のスケジュールは非常に遅く感じると思う。
よりスピード感をもって対応する必要がある。
- ◎全て、企業等に貸し出す方向で問題ないのか。
- 募集をしてみないと解らないが、まずは当該地全てで話を進めるべきではないか。
協議によって、区域を限定する方向で良いと思う。
- 本日の皆様の意見をうけ、次回の会議には事務局で募集要領（案）を策定してみます。
- 暫定土地利用及び将来土地利用構想、どちらにも通ずるものだが平成 25 年度より町は新たな「総合計画」をスタートさせていると思う。
この内容を逸脱することは、町の計画を根本から覆すことになるので、総合計画に記載されていることにある程度准じるべきではないか。
- 次回の会議には、是非、新たな総合計画を見せてもらいたい。
- 次回の会議資料として、総合計画を皆さまに配布させていただきます。

(2) その他

次回は7月中旬の開催とし、日程は別途調整する。

4. 閉会

以上